



OMIYA ARDIJA

2022 明治安田生命 J2 LEAGUE VS MITO HOLLYHOCK

第20節

OFFICIAL MATCHDAY PROGRAMME

勝利を呼び込み込め



Kanji OKUNUKI

11

「7試合ですよね……」

奥抜侃志が振り返ったのは、ベンチにも入れなかった苦しい期間のことだ。第11節、0-2で敗れたアウェイのモンテディオ山形戦の前半のみで交代したのを最後に、約1カ月間まったく試合に絡めなかったのだ。

昨季も長く戦列を離れたが、それはケガによるもの。コンディションが万全なのに試合に出られない状態は、感覚的にはサッカー人生で初めてのことであった。

「今まで経験したことがなかったので、メンタル的にも厳しい時期がありました。悔しさとか焦りとかがあって、最初はベクトルを自分自身に向けられなかったんです。だけど、しっかり現実を見つめ直して、自分に足りない球際の強さなどを補うしかないと思えたんです。早い段階でそこに気づいてトレーニングを積んできたことが、僕

にとって大きかったのかもしれない」

そして前節の東京ヴェルディ戦。相馬直樹新監督のもと、チャンスがめぐってきた。じつに8試合ぶりのメンバー入り。しかも、先発出場に気持ちがたかぶった。「ここしかないぞって。ここで結果を残せなかったら、確実に自分の実力が足りないってことだし、今後試合に出られなくても仕方がないと。だから、絶対にゴールを決めようって。もちろんチームの勝利が一番ですけど、僕自身はゴールのことだけを考えていました」

1点を追う58分、河田篤秀のパスが足元に届いた瞬間、「自分でもびっくりするくらい落ちていました」と言う。GKの位置もシュートコースも見えており、冷静に今季初ゴールを決めてみせた。

それでも勝点3を手に入れることはできず、個人的な

プレーにも悔いが残った。例えばゴールを決める数分前、矢島慎也のスルーパスを呼び込みペナルティエリア内に侵入したシーンを思い出すと、苦笑いを浮かべた。

「何回か映像を見直しました。相手がついて来ていると思ったんですけど全然来ていなくて。だいぶ振り切ってフリーだったので、前を向けばよかったなって」

瞬間的スピードで相手の背後を突く、あるいは危険な位置に飛び込む自身の持ち味が出たシーンでもあるので、「次こそは」の思いを強める。

今季ここまで7試合出場1得点。だが、勝ち試合では一度もプレーしていない。その責任を強く感じて、「自分がゴールを取って、チームを勝たせたい」と意気込む。自信と躍動感を取り戻した背番号11の輝きは、今度こそチームの勝利に結びつくはずだ。(粕川 哲男)

WE SUPPORT OMIYA ARDIJA

NTT docomo

NTT東日本

武蔵野銀行

富士薬品

しまむら

武蔵コーポレーション

FRONTIER

UNDER ARMOUR

アイダ設計

Asahi

ARCHE

オーダースーツ SADA

KODEN

Coca-Cola

埼玉トヨペット

stellar town

セブン-イレブン

テレ玉

東武トップツアーズ

Panasonic Homes

富士住建

MIZUHO

MOVIX さいたま

MOVIMENTO

EXEO エクシオグループ

NCS 日本カー・ソリューションズ

日本コムス株式会社

MIRAIT

NTT東日本グループ・フロンティア WAKWAK

NTTコムウェア

NTT DATA

NTT都市開発

NTTビジネスアソシエ

NTT フラリティス

TeWee



PREVIEW OMIYA

相馬体制のホーム初戦。ここからは上がる

“浮上の兆し”を感じたことは、今季これまでも何度かある。この勝利で、あるいはこのドローで流れをつかめるのではないかと。例えば、連敗を阻止した第10節の千葉戦や、粘り強く追いついて勝点1を獲得した第14節の大分戦の後には、いよいよ逆襲が始まると胸を高鳴らせたものだ。

しかし、絶対に勝たなければいけなかった先の岩手戦のように、ここぞという戦いで精彩を欠き、完全にはトンネルを抜け出せていない。

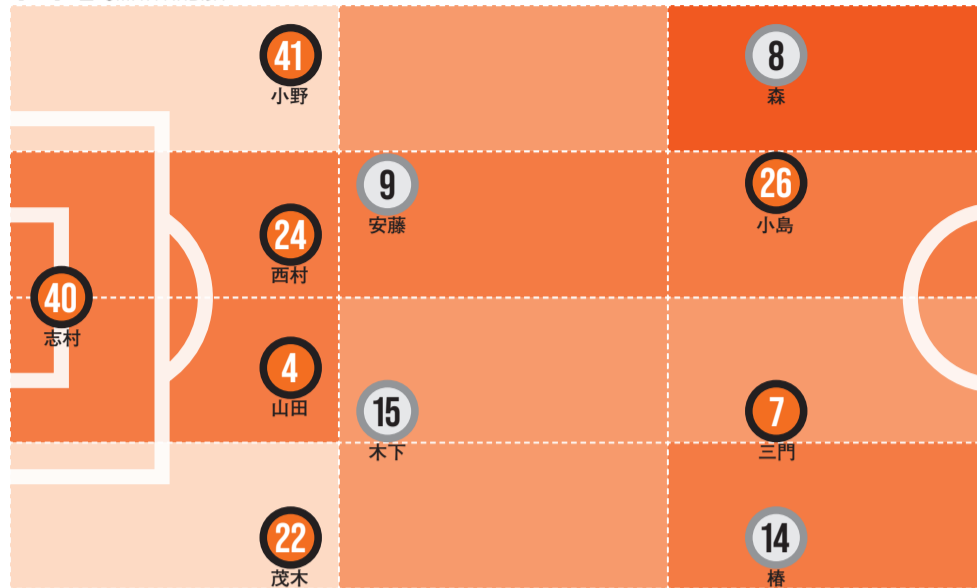
琉球に競り勝ち、監督交代を経て迎えた前節の東京V戦は、大分戦に続いて今季2度目、1点を返しての勝点1獲得だった。後半の頑張りや終盤の攻勢は今後への期待を抱かせるに十分

だった。だからこそ順位の近い水戸相手にホームで勝利をつかみ、はい上がりたい。

悪い流れを変えなければいけない状況で大宮を率いることになった相馬監督は、就任会見の席で「持てる力を出し切る」をテーマの一つに掲げた。甘さを捨て、仲間同士が互いに高め合い、アグレッシブに闘う。そうすることで、チームを良い方向へ変えようとしている。

2連敗中の水戸は、食欲に勝利を狙いにくるに違いない。天皇杯から中3日とあって疲労の残る選手もいるだろうが、快勝した勢いを保持しつつまずは守備で流れをつかみ、チャンスをものにしてホームで歓喜を分かち合いたい。(粕川 哲男)

4-4-2 OMIYA ARDIJA



出場停止: -

※色の濃淡は大宮のホットゾーンを表しています。

GOALS		ASSISTS	
1 河田 篤秀	6	1 柴山 昌也	6
2 矢島 慎也	3	2 小島 幹敏	3
3 菊地 俊介	2	3 河田 篤秀	2
5 富山 貴光	2	4 茂木 力也	1
10 田代 真一 他6名	1	4 西村 慧祐 他4名	1



DATA	通算対
20勝	通算
54得点	データ協力

PLAY BACK LAST MATCH

2021.11.21 SUN J2第40節 @NACK

1●3 得点(大宮)10' 三門(水戸)23' 松崎,45+1' 藤尾,64' 藤尾

三門のミドルで先制するも、ホームで逆転負けを喫する

開幕戦で逆転勝利を取った水戸をホームに迎えた一戦。開始10分に小野の落としを三門がペナルティエリア外から決めて先制したが、その後は押し込まれる展開が続く。23分に大宮アカデミー育ちの松崎に決められ同点に追いつかれると、藤尾に2点を決められホームで完敗。水戸にとっては2003年以来となる大宮とのアウェイゲーム勝利となった。

 相馬 直樹 Naoki SOMA NEW 監督 ①1971/7/19 ②1年目 ④静岡県 ⑥5月26日に監督就任。川崎F、町田、鹿島の監督を務め、攻守にアグレッシブなサッカーを目指す	 山田 将之 Masayuki YAMADA 4 DF ①1994/10/1 ②186/80 ③3年目 ④埼玉県 ⑤6/0 ⑥高い身体能力を武器に右SBとCBの両方でプレー。右足から放たれる鋭いサイドチェンジも魅力	 大橋 尚志 Hisashi OHASHI 6 MF ①1996/12/1 ②183/72 ③1年目 ④茨城県 ⑤18/0 ⑥豊富な運動量を生かし、中盤でボールを刈り取る大型ボランチ。ミドルシュートからゴールも狙う	 三門 雄大 Yuta MIKADO 7 CAPTAIN MF ①1986/12/26 ②175/72 ③5年目 ④埼玉県 ⑤13/0 ⑥35歳とは思えない超人的なスタミナを武器にピッチを走り回る。ミドルシュートからゴールも狙う	 田代 真一 Masakazu TASHIRO 8 DF ①1988/6/26 ②183/73 ③1年目 ④東京都 ⑤10/0 ⑥CBとアンカーでプレーする昇格請負人。高い足元の技術と読解力を発揮しチームを後方から支える	 菊地 俊介 Shunsuke KIKUCHI 9 MF ①1991/10/4 ②180/75 ③3年目 ④埼玉県 ⑤13/2 ⑥中盤からFWまでどこでもこなすポリバレントな選手。シュート技術が高く、ボレーシュートは秀逸	 河田 篤秀 Atsushi KAWATA 10 FW ①1992/9/18 ②177/77 ③2年目 ④大阪府 ⑤19/6 ⑥強さとうまさを兼ね備えたエースストライカー。自他ともに認める目立ちたがり屋。目指すは20得点	 奥抜 侃志 Kanjii OKUNUKI 11 MF ①1999/8/11 ②171/61 ③5年目 ④栃木県 ⑤7/1 ⑥スピードに乗ったドリブルは観る人を魅了する。鋭いカットインは分かっているにもかかわらず止められない
 矢島 慎也 Shinya YAJIMA 19 MF ①1994/1/18 ②174/70 ③1年目 ④埼玉県 ⑤18/3 ⑥戦術理解度が高く、中央でもサイドでもプレーが可能。巧みなボールさばきでチームのリズムを作る	 栗本 広輝 Hiroki KURIMOTO 20 MF ①1990/6/16 ②186/80 ③1年目 ④愛知県 ⑤2/0 ⑥31歳にしてU-17初挑戦。昨季まで米國でプレーしボランチが主戦場ながらCBでもつなぐプレー	 茂木 力也 Rikiya MOTEGI 22 DF ①1996/9/27 ②176/72 ③1年目 ④埼玉県 ⑤16/1 ⑥最終ラインならどこでもプレーができるポリバレントな選手。効果的な攻撃参加も持ち味の1つ	 矢島 輝一 Kiichi YAJIMA 23 FW ①1995/4/6 ②187/84 ③2年目 ④東京都 ⑤0/0 ⑥熱いハートとダイナミックなプレーが持ち味のFW。現在ヒザのケガからの復帰を目指しリハビリ中	 西村 慧祐 Keisuke NISHIMURA 24 VICE CAPTAIN DF ①1998/2/19 ②175/60 ③3年目 ④千葉県 ⑤18/1 ⑥今季から副将を務め、大宮の最終ラインを支えるCB。相手の隙間を通す前方への配球が魅力	 小島 幹敏 Masato KOJIMA 26 MF ①1996/7/2 ②161/59 ③2年目 ④埼玉県 ⑤14/0 ⑥独特なボールタッチで相手の逆をとるエレガントなMF。長短のパスやドリブルでチャンスメイク	 中野 誠也 Seiya NAKANO 27 FW ①1995/7/23 ②173/66 ③2年目 ④静岡県 ⑤10/1 ⑥最終ライン背後への鋭い動き出しからゴールを狙うストライカー。献身的なプレイで守備でも貢献	 富山 貴光 Takamitsu TOMIYAMA 28 FW ①1990/12/26 ②180/73 ③5年目 ④栃木県 ⑤12/2 ⑥一瞬の隙を逃さず難しい体勢からでも得点を決めるストライカー。守備でもハードワークを厭わない
 泉澤 仁 Jin IZUMISAWA 39 MF ①1991/12/17 ②165/65 ③1年目 ④千葉県 ⑤3/0 ⑥シザーズと緩急を使い、左サイドを切り裂くドリブル。“ゼロヒヤク”は誰にも止められない	 志村 滉 Ko SHIMURA 40 NEW GK ①1996/4/27 ②172/69 ③4年目 ④千葉県 ⑤4/0 ⑥北九州より期限付き移籍。明るいキャラクターの持ち主で、チーム合流日に一発ギャグで笑いを取る	 小野 雅史 Masahito ONO 41 VICE CAPTAIN MF ①1996/8/9 ②172/69 ③4年目 ④埼玉県 ⑤19/1 ⑥今季は左SBにコンバート。どのポジションでもプレー可能なレプティ。左足のパンチ力はチームNo.1	 貫 真郷 Masato NUKI 46 DF ①2003/10/2 ②184/75 ③1年目 ④埼玉県 ⑤0/0 ⑥U18から昇格した右SB。高さもありCBでのプレーも可能。右足からの鋭いクロスは一級品だ	 山崎 倫 Rin YAMAZAKI 47 FW ①2003/5/20 ②175/60 ③1年目 ④東京都 ⑤0/0 ⑥U18から昇格したドリブラー。スピードに乗ったドリブルは、分かっているにもかかわらず止められない	 柴山 昌也 Masaya SHIBAYAMA 48 MF ①2002/7/2 ②161/59 ③2年目 ④群馬県 ⑤19/0 ⑥“大宮のメッシ”。カットインからの左足のシュートが十八番。今季は左サイドからもチャンスメイク	 若林 学歩 Manafu WAKABAYASHI 50 GK ①2004/3/10 ②196/83 ③1年目 ④東京都 ⑤0/0 ⑥今季、狭山ヶ丘高から加入。身体能力を生かしたセービングが売り。陽気な性格でチームを盛り上げる	

①生年月日 ②身長/体重
③所属年数(期限付き移籍期間含む)
④出身地 ⑤大宮での今季のリーグ戦出場/得点 ⑥一口メモ

詳細な選手プロフィールはクラブ公式サイトへ

COMMENTS

相馬 直樹 監督

ホーム側で指揮を執る初めての試合。良い結果を手にして皆さんと喜び合いたい

天皇杯の琉球戦(4-1)は勝利を挙げられましたし、ポジティブな面が多い試合でした。アウェイの連戦のなか、沖縄の気候も含め我々にとっては大変な部分が多かったのですが、最後までしっかり戦えたと思います。前に出ていく姿勢や、チームとして目指している部分が多く出せた試合でした。東京V戦でチャンスがなかった選手たちにピッチに立ってもらって、彼らの特長を見ることができて、有意義な90分になりました。

監督に就任してから2試合を通じて、選手が同じ方を向いてやっていこうという姿勢を強く示してくれたことは、ありがたいです。その姿勢が、天皇杯での勝利という結果につながって良かったです。チームが組織的に戦い、かつ、選手個人も各々の

特長をピッチで出せたと思います。相手もあることですので、試合結果は自分たちで思いどおりにすべてを変えられませんが、自分たちができることはすぐに変えられると思います。試合への向き合い方や準備、意識の部分を変えていき、結果として我々の白星の数が増えるようにしていきたいです。

NACK5スタジアム大宮はピッチとスタンドの距離が近いので、ファン・サポーターからのパワーをもらいながら、観に来てくれた方には我々がどう変わったかを見ていただき、良い結果を手にして皆さんと喜び合いたいです。ホームのロッカーに入って、ホーム側で指揮を執る初めての試合です。楽しみな一戦となりますので、良い準備をして試合に臨みたいと思います。

MF 11 奥抜 侃志

自らのゴールで、チームに勝利をもたらしたい

東京V戦では相馬監督にスタメンで使ってもらえたので、ここでやるしかないという気持ちになりましたし、結果を残せなかったら自分自身の責任だという思いで戦いました。結果が欲しかったので、チームの勝利と個人としてはゴールというところを第一に考えてプレーしましたが、引分けに終わったことは悔しかったです。

FWとして流動的にプレーできていて、ボールに触れる機会も多くなり手ごたえをつかんでいます。スピードを生かしていきたいので、守備では前線からプレスをかけてボールを奪いにいき、攻撃ではドリブルや裏への抜け出しをもっと狙っていきたいです。今季、出場した試合でまだ勝利できていないので、自らのゴールでチームに勝利をもたらしたいです。

DF 24 西村 慧祐

波に乗らせないためにも、球際で勝たないといけない

ボール中心に全員でコンパクトな守備ができていますし、選手同士の距離も良くなり、ファーストディフェンダーのプレスの強さが増していると思います。相手のボール保持者へプレスをかけるために、DFラインはよりスライドを意識していますし、奪った後は近くに味方の選手がいるので、攻撃への切り替えも速くできています。

水戸は若い選手が多く攻守に勢いのあるチームだと思いますので、波に乗らせないためにも球際の部分で勝たないといけません。天皇杯2回戦には出場しませんでしたので、水戸戦にむけてコンディションを整えることができました。自分たちは結果を出すことを求められていますので、勝点3を手にするために一丸となって戦います。

MITO HOLLYHOCK

2022.6.5 [SUN] 14:00 NACK5スタジアム大宮

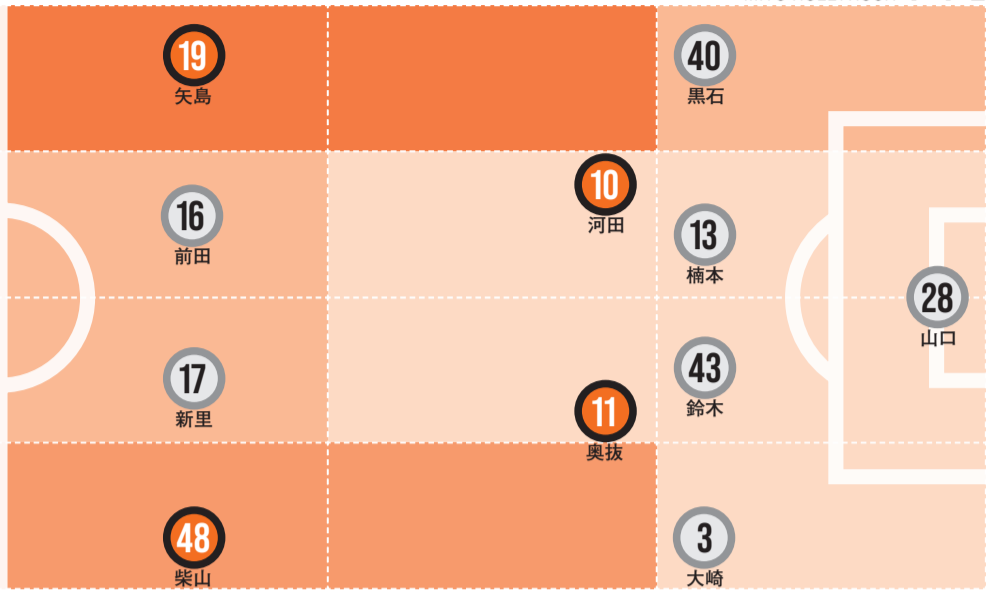
水戸ホーリーホック 16TH

勝点22 / 6勝4分9敗 得点24 / 失点25 / 得失点-1
次節カード vs モンテディオ山形 6/12 (日) @Ksスタ



メーション

MITO HOLLYHOCK 4-4-2



プレー頻度が高くなるにつれ色が濃くなります。

累積警告3枚：大崎、鈴木 出場停止：-

戦成績	GOALS	ASSISTS
4分 6勝	1 木下 康介 8	1 安藤 瑞季 5
得点 31	2 曾根田 謙 4	2 黒石 貴哉 2
STATS	3 高井 和馬 3	2 大崎 航詩 2
	4 森 勇人 2	4 山口 瑠伊 1
	4 新里 涼 他1名 2	4 森 勇人 他4名 1

<p>14 MF 武田 英寿 Hidetoshi TAKEDA ①2001/9/15 ②172/70 ③1年目 ④宮城県 ⑤12/0 ⑥浦和から育成型期限付き移籍で加入。左足のキックは絶品で、セットプレーからゴールをお膳立てする</p>	<p>15 MF 大山 啓輔 Keisuke OYAMA ①1995/5/7 ②174/67 ③9年目 ④埼玉県 ⑤9/0 ⑥チーム最古参。中盤の底から長短のパスを織り交ぜ攻撃をオーガナイズ。ピンポイントフィードが武器</p>	<p>17 DF 新里 亮 Ryo SHINRYO ①1990/7/2 ②184/73 ③1年目 ④愛知県 ⑤16/1 ⑥高さ足下の技術を併せ持つ。相手の逆をとるパスを通し、スムーズなビルドアップをみせる</p>	<p>18 FW 高田 颯也 Soya TAKADA ①2001/8/15 ②180/64 ③3年目 ④埼玉県 ⑤9/0 ⑥スピードと緩急で抜き切るドリブラー。両足から力のあるシュートを打てる。プロ初得点を早く見たい</p>
<p>29 MF 三幸 秀稔 Hidetoshi MIYUKI ①1993/5/23 ②172/65 ③1年目 ④千葉県 ⑤8/0 ⑥ピッチ中央に君臨し、両足から放たれる長短のキックを武器にチームに安定感をもたらす司令塔</p>	<p>31 GK 上田 智輝 Tomoki UEDA ①1996/3/3 ②182/80 ③2年目 ④奈良県 ⑤2/0 ⑥足元の技術が高いGK。第6節で右膝膝蓋腱を断裂し今季中の復帰は難しい状況。待ってるぞ、智輝!</p>	<p>35 GK 南 雄太 Yuta MINAMI ①1979/9/30 ②185/82 ③2年目 ④神奈川県 ⑤15/0 ⑥若手戦でJ通算663試合出場を達成するも、右足アキレス腱を断裂し、今季中の復帰が難しい状況</p>	<p>36 DF 吉永 昇偉 Shoi YOSHINAGA ①2000/4/18 ②175/73 ③4年目 ④埼玉県 ⑤3/0 ⑥両サイドでプレー可能なSB。昨季は群馬で武者修行。思い切りのいい攻撃参加からチャンスを出す</p>
<p>42 DF 小澤 晴樹 Haruki OZAWA ①2004/4/18 ②183/83 ④埼玉県 ⑤0/0 ※2種登録選手 ⑥CBとSBでプレー可能。ユース年代では圧倒的なフィジカルで相手攻撃を制圧。U-18日本代表候補</p>	<p>43 DF 市原 史音 Rion ICHIHARA ①2005/7/7 ②185/78 ④埼玉県 ⑤0/0 ※2種登録選手 ⑥長身で足元の技術が高くCBとボランチをこなす。ジュニアからの生え抜き。3月にU-17日本代表選出</p>	<p>44 GK 涌井 寿大 Toshihiro WAKUI ①2004/10/25 ②179/75 ④千葉県 ⑤0/0 ※2種登録選手 ⑥セービングはもろろんフィールドの飛距離、正確性はピカイチで攻撃の起点に。U-17日本代表候補</p>	<p>45 GK 海本 慶太郎 Keitaro KAIMOTO ①2004/7/6 ②188/79 ④埼玉県 ⑤0/0 ※2種登録選手 ⑥長身を生かしたセービングが武器。父は大宮でもコーチを務めた海本慶治さん。U-17日本代表候補</p>

PREVIEW MITO

「超攻撃的サッカー」を貫き、連敗を止める

現在6勝4分9敗の勝点22、順位は16位につける水戸。今季は連勝もあれば連敗となる時期もあるなど、なかなか安定しない戦いぶりとなっている。リーグ戦は現在2連敗中で、さらに6月1日に行われた天皇杯2回戦もホームで山口に敗れ、これで公式戦3連敗となってしまった。

一方、毎試合の内容に目を向けると、ポジティブな面も存在する。3年目を迎える秋葉監督が率いるチームは「超攻撃的サッカー」を標榜し、選手たちはアグレッシブなプレーを展開している。攻撃では縦に速いプレーと相手を横に揺さぶるボール回しを使い分け、守備では球際の強度や運動量を前面に押し出すスタイルが定着してきている。また、

基本システムは[4-4-2]をベースにしながら、相手の狙いを消すために柔軟に布陣変更も行うなど、秋葉監督の采配の引き出しも増えている。

前節・千葉戦は敵地でリードを奪いながらも、その後は相手の攻撃を受けてしまう「らしくない」姿勢が仇となり、逆転負けを喫した。相手を見て柔軟に振る舞う戦い方は現代サッカーでは不可欠だが、水戸にとってそれはあくまで積極的な方向性で発揮されるべきもの。千葉戦で見せた消極的な守備姿勢は本来のスタイルではなく、今節・大宮戦はアウェイながら攻撃姿勢はもちろんのこと、いま一度、強度の高い守備を取り戻すことが急務となる。(エル・ゴラッソ編集部)

MEMBER LIST MITO HOLLYHOCK

監督	秋葉 忠宏	46
GK 1	本間 幸司	45 185/84
GK 28	山口 瑠伊	24 187/75
GK 32	小澤 章人	29 184/80
GK 41	中山 開帆	29 186/78
DF 2	後藤田 亘輝	23 176/70
DF 3	大崎 航詩	23 176/69
DF 4	タビナス ジェファーンソン	23 182/77
DF 13	楠本 卓海	26 182/76
DF 21	山田 奈央	19 183/72
DF 33	三國 スティビアエブス	24 182/73
DF 40	黒石 貴哉	25 183/73
DF 47	松田 隼風	18 173/66
MF 7	曾根田 謙	27 171/69
MF 8	森 勇人	27 173/70
MF 10	金久保 順	34 172/66
MF 11	高井 和馬	27 178/75
MF 14	椿 直起	21 172/67
MF 16	前田 椋介	24 170/61

PICK UP PLAYER



FW 15 木下 康介

高校卒業後、すぐに渡欧し複数クラブを渡り歩いてきた「逆輸入」ストライカー。昨夏、加入した浦和では思うように力を発揮できなかったが、今季は水戸で高い得点力を発揮し、現在J2得点ランキング2位の8ゴールを記録している。

190cmの長身を生かしたヘディングに加え、高い技術とスピードも兼ね備える。大宮相手にも果敢に前へと向かうプレーと、水戸を勝利に導くゴールが期待されている。



明治安田生命 J2 LEAGUE

MEIJI YASUDA J2 LEAGUE STANDINGS

順位	チーム	勝点	試合数	勝	分	負	得	失	得失
1	ベガルタ仙台	39	19	12	3	4	36	23	13
2	アルビレックス新潟	38	19	11	5	3	33	16	17
3	横浜FC	38	19	11	5	3	30	22	8
4	FC町田ゼルビア	29	19	8	5	6	23	16	7
5	ロアッソ熊本	28	19	7	7	5	25	27	-2
6	モンテディオ山形	27	17	7	6	4	26	18	8
7	ツエーゲン金沢	27	19	7	6	6	25	23	2
8	ヴァンフォーレ甲府	26	19	6	8	5	23	23	0
9	ジェフユナイテッド市原・千葉	26	19	7	5	7	17	17	0
10	大分トリニータ	25	19	6	7	6	24	22	2
11	いわてグルージャ盛岡	14	18	4	2	12	11	33	-22
12	V・ファーレン長崎	25	19	7	4	8	19	19	0
13	ブラウブリッツ秋田	25	19	7	4	8	18	24	-6
14	東京ヴェルディ	24	19	6	6	7	33	33	0
15	徳島ヴォルティス	23	19	4	11	4	20	14	6
16	水戸ホーリーホック	22	19	6	4	9	24	25	-1
17	ザスパクサツ群馬	22	19	6	4	9	18	22	-4
18	レノファ山口FC	21	19	5	6	8	21	22	-1
19	栃木SC	21	19	5	6	8	12	19	-7
20	大宮アルディージャ	18	19	4	6	9	20	31	-11
21	FC琉球	15	19	3	6	10	23	35	-12



OMIYA ARDIJA 2022 FAN CLUB

選べる3つのカテゴリー!

個人会員

年会費 ¥3,300 (税込)

シニア会員 (60歳以上)

年会費 ¥2,200 (税込)

U-25会員 (25歳以下)

年会費 ¥1,100 (税込)

あなたのファンライフを楽しくする 会員特典をラインナップ!

1 会員証カードホルダー

2 ファンクラブ会員証

3 デジタルチケット引換券2枚

そのほかチケットもグッズも超お得!

お申込みはウェブ入会がおススメ!

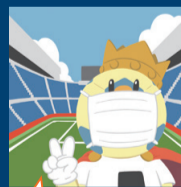
詳しくはこちら

Jリーグ公式試合における写真・動画のインターネット上での使用ガイドライン

2022シーズンから一部改定されました

OK Jリーグが許諾すること

写真、動画を撮影者ご本人様によりSNSおよびインターネットへ投稿し公開すること



スタジアムで楽しんでいる様子をたくさん投稿してね!

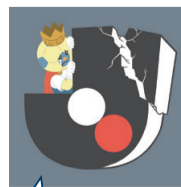


写真は試合中の様子も投稿OK!

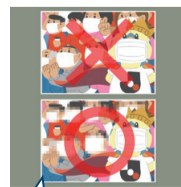


試合以外であれば動画の投稿もOK!

NG Jリーグが許諾していないこと



Jリーグのイメージを損なうような投稿や愛の無い投稿はやめてね!



他人の顔が映り込む場合は顔が認識できないようにしよう!



営利目的の利用はダメ!

PRESENTS MATCH

NTT東日本

明後日開幕 J2 LEAGUE **第20節**

6.5 [SUN]

大宮アルディージャ VS 水戸ホーリーホック


のんびりタイム
—グッズやグルメを楽しもう！
11:50 フレンドリーマッチ supported by NTT東日本埼玉事業部
12:25 大宮指扇 VS 大宮FC寿能

エンジョイタイム
—ピッチイベントを楽しもう！
12:30頃 ビジョンdeフォト supported by YANASE
12:35頃 アルディと「ピッチde PK対決」 supported by アルネットホーム
13:00頃 ダンスパフォーマンス！ 城西大学付属川越高校 和太鼓部

ホットタイム
—いよいよウォーミングアップ開始！
13:10頃 プレーヤーズボイス 一人一旗大作戦 ~ゲートフラッグで選手を迎えよう~
13:20 手拍子大作戦 ~ウォーミングアップ開始~

共闘タイム
—キックオフ直前！ みんなで最高の雰囲気を作ろう！
13:50 両チームメンバー紹介 サポーターの歌 「叫ばずにはられない」 ※サポーターの歌は事前収録による音源の放送になります。
13:55 選手入場を盛り上げよう!! 「キッズサポーター」 両チーム選手入場

14:00 KICK OFF




・スタジアムではマスクを着用してください。
・飲食でマスクをはずす際は会話を控えてください。
・手洗い、手指消毒をこまめに行うようにしてください。
・待機列では間隔をあけてお並びください。
・場内に喫煙所はありません。
・アルコール類、飲食はご自身の席でお楽しみください。

TODAY'S PICKUP!!

1 EVENT
ポストカードで選手に
応援メッセージを届けよう!

ゲートで配られるオリジナルポストカードを使用して、選手に応援メッセージをお送りください。抽選で1名さまに、試合球にスタメン選手のサインを入れてプレゼントします。
詳しくはクラブ公式サイトへ

2
オンライン背景画像のダウンロード
サンプリング物が封入されている封筒に記載の2次元バーコードのURLから、オンライン会議の背景などの壁紙として使用できる限定オリジナル画像をダウンロードできます。

3 GOODS
今治ブランド・フェルガナハンカチ 各1,760円(税込)

4 GOURMET
ナザルケバブ ケバブサンド 600円(税込)

各種施設・サービス
飲食売店
グッズ売店
ファンクラブブース
検温コーナー

- イベント**
- 呉竹医療専門学校「ツボシールでかんたんツボ体験」ブース
 - ガチャガチャ
 - アルディージャ後援会
 - 明治安田生命大宮支社「健活ブース」

大宮アルディージャ公式SNSではクラブの最新情報を発信しています

#大宮_水戸 をつけて投稿しよう!

大宮アルディージャ オフィシャル・マッチデープログラム 発行日：2022年6月5日 発行：大宮アルディージャ 〒331-8585 埼玉県さいたま市西区西大宮4-25-3 大宮アルディージャ「オレンジキューブ」 制作：ELGOLAZO 撮影：山田 勉、早草 紀子、高須 力

NTT 東日本

思いはひとつ。勝利のために

NTT東日本は、大宮アルディージャを応援しています。

©1998 N.O.ARDIIJA
K22-00780 [2205-2303]